

## 平成25年度草の根・人間の安全保障無償資金協力

### プレイベーン州コンポントラバエク郡タケオ中学校建設計画 完成式典開催

8月12日（火）草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「プレイベーン州コンポントラバエク郡タケオ中学校建設計画」（供与額限度額：102,824米ドル）により建設された中学校の完成式が、プレイベーン州コンポントラバエク郡で開催されました。右式典には、日本国大使館から和田書記官が、カンボジア政府側からイム・コッ教育・青少年・スポーツ省長官が出席して祝辞を述べるとともに、地域住民約200人が参列しました。

本プロジェクトは、プレイベーン州コンポントラバエク郡タケオ中学校に1棟4室の教室、トイレ、机等を整備し、地域の子供たちが安心して授業を受けられることを目的として、2013年10月に贈与契約が結ばれ、本年7月に工事が完了、この度の完成式典の運びとなりました。

式典で和田書記官は、「日本政府は、教育分野においては、草の根・人間の安全保障無償資金協力を通して小中学校の校舎建設を中心に継続的に支援しており、本案件では、老朽化が進み、安全性に問題のある校舎を使用している児童達の学習環境の向上を図り、本地域の児童の就学率向上につながるよう、学校建設の為の資金供与をし、本事業がカンボジアと日本のさらなる友好関係促進に寄与することを願う。」と述べました。イム・コッ教育・青少年・スポーツ省長官は、「日本は、長期に渡って草の根無償資金協力を通して教育分野に貢献しており、また1つ新しい校舎が建設された事はとても喜ばしく、カンボジアにおいて支援を継続している日本国民及び政府に対して感謝の意を表します。」と述べました。続いて、和田書記官とイム・コッ教育・青少年・スポーツ省長官らが、テープカットを行った後、校舎内を視察し、記帳を行い式典は終了しました。



① 和田書記官のスピーチ



②イム・コッ教育・青少年・スポーツ省長官のスピーチ



③ 完成した校舎



④ 教室の様子



⑤ テープカットの様子



⑥ 式典会場の様子



⑦ 校舎の前にて